

製鉄室蘭病院 救急外来

21～23日、一部制限

電子カルテシステム更新

製鉄記念室蘭病院（前田征洋病院長）は、電子カルテシステムについて、「Web型システム」に更新する。このシステム導入に伴う更新作業などのため、21日夜から23日深夜にかけて、救急外

来の受け入れについて一部制限が設けられる。

災害などの緊急事態発生時、損害を最小限に抑えて事業の継続や復旧を図る「事業継続計画（BCP）」に沿って更新する。導入するのは、大規

模医療機関用のWeb型電子カルテシステム、富士通の「HOPE LifeMark-HX」と呼ばれる機種。同病院によると道内では初導入。このシステムには、蓄積された大量のデータを

集めて分析・加工・抽出することで、迅速な意思決定を助ける「BIツール」と呼ばれる機能を搭載。システム利用者の目的に沿って、薬歴や検査結果、病名、体温・呼吸・脈拍・血圧などのバイタルサインを電子カルテ画面のパーツ上に自由に配置できるといふ。

また、病院内に設けたウェブサーバーを通じて、タブレット端末でもカルテ閲覧が可能。患者の病名や薬歴なども、簡単な操作で画面に見やすく配置できるといふ。

同病院では、電子カルテの更新作業のため、21日（金曜日）の午後10時から24日（月曜日）午前0時まで、救急外来受け入れを一部制限する。①循環器系救急疾患（内科系・外科系とも）②心肺停止状態③同病院で出産予定の妊婦④同病院で出産した新生児―は例外的に受け入れる。

同病院は「迷惑をおかけしますが、理解をいただければ」としている。問い合わせは同病院救急専用ダイヤル、電話0143・47局0990番か、同病院代表電話、0143・44局4650番へ。

（松岡秀宜）